

令和7年度 第4回  
高根地区学校運営協議会 会議録

会議の名称	第4回高根地区学校運営協議会
日時	令和8年2月18日 10:00~11:30
場所	高根小中学校 会議室
公開・非公開	公開
非公開理由	
出席者	柳沢会長、阿部副会長、菌部委員、大澤委員、大沢委員、渡辺委員、行成委員、河本委員、小坂井教育指導幹、三芳校長
欠席者	2名
説明員	なし
事務局	高根小中学校 教頭：橋本 教頭：藤倉
傍聴者	0人
所管課	学校教育課 高根小中学校
議題及び 決定事項等	1 令和7年度高根小中学校における学校評価報告 2 義務教育学校の現状と課題
会議資料	1 令和7年度 学校自己評価システムシート
会議の経過	<p>1 開会</p> <p>2 教育委員会より 埼玉県地域学校協働活動実践会議にご協力いただきありがとうございました。日高市は学校運営協議会の活動が大変先進的であるとの声をいただきました。</p> <p>3 あいさつ 会長：本年度も、よろしく申し上げます。 校長：残り2ヶ月よろしく申し上げます。また、卒業式、修了証書授与式のご協力をお願いします。9年生は月末の公立高校の入試に向かって頑張っています。</p> <p>4 協議 教頭：資料をもとに説明 ・義務教育学校2年目で各事業等が軌道に乗ってきた。 ・学力向上において、家庭との連携が必要。 ・大運動会等地域との連携についてさらに広げてほしい。 ・地域と一体となった防災訓練などを実施してはどうか。 ・清掃活動について見直しの意見があった。来年度は、回数を増やしていく予定である。 などの評価をいただいた。 校長：組織運営について、委員の皆様から、学校を良く評価していただいた。反省点については、しっかりと受け止めて行きたい。</p>

学力向上については、自己肯定感、自己効力感について学校研究をおこなって来た。今後、成果が現れることを期待している。大運動会では大変お世話になった。協力をいただき今後も発展をさせたい。

ふるさと科でも学校応援団等の皆さんにお世話になり、各種事業が大変盛り上がった。

清掃活動については、教職員の評価が低い項目であり課題として捉えている。来年度は日課表の変更を行い、週2回から3回へと増やしていく。

新たな試みをととして、防災の日の前後に地域一体型の防災訓練を実施したいと考えている。公民館、市の危機管理課などにも協力を依頼している。もし、実際に災害があったときは、避難所設営等において中学生は貴重な働き手である。実際を想定することによってどのような課題が生じるのか明確にしていきたい。

委員：東急の自治会と協力してできるのではないかな。

会長：関係各所に呼びかけてみたい。

委員：避難所設営は、行政主体で行われるものではないかな。

校長：行政がどの程度動くかはわからない。このような機会を児童生徒に考えさせて、学びの場として活かしていきたい。

委員：地域としては大変ありがたいが、学校の負担とならないか心配である。安全教育の一環として、学校ができることという視点で実施するのはどうか。

委員：登下校について、PTA の中でもやはり地域の方に協力をお願いしたいという意見も多かった。今後当番制等を検討していく。

会長：生徒に地域活動へ参画してもらうことはできないか。登校の見守りを高学年の生徒にお願いしたり、高齢者の安否確認をしたりするなどは可能か。

校長：役割を与えられた生徒が万が一の事故のとき、責任を感じてしまうのではないかという懸念がある。役割を直接与えることはできないが、全体に呼びかけていきたい。

指導幹：登下校時に小学生を見守ってねという指導が必要。安否確認は、様々なケースが考えられ懸念材料がたくさんある。

委員：鶴ヶ島市など、生徒が敬老の日にお花を届けるなどの事業をしている事例もある。

委員：ボランティア部はどのようなのか。

校長：ボランティア部は現在存在していない。総合文化部の中にボランティアの班があり、高根まつりや日高塾で活動している。

会長：生徒に地域活動に参加する場を提供していくことが必要である。

校長：本年度は、高根まつりの形式を変更していただき、子どもがたくさん来てくれた。

委員：学校評価の仕方について、義務教育学校になった視点で書くことにしていただくといい。評価項目が漠然としていて焦点がはっきりとしない。授業の参観をしたが「教えない授業」とはどういう

ものか、わからなかった。焦点を明らかにしていただきたいと思う。そうすれば、評価する側としては評価しやすい。

委員：日高塾について、教育センターからテキストを提示されているが、自分たちでも教材を準備していいといわれている。放課後なので子どもは、疲れている。宿題をしている子が多く改善が必要なのではないか。

委員：自分から学んでいくということが日高塾のねらいと聞いている。大変必要なことと思うが、実現は難しい。参観を拝見して、1学級以外はすべて個別学習かグループ学習であった。学校全体でそちらに向かっていくという意思が伝わってきた。

校長：従来は、知識量を増やすのが学習とされていたが今後は、AIを超えた能力が必要である。本校は、そちらにシフトした教育活動を実施している。

#### 5 諸連絡

委員：登下校の見守りをテーマに、日高市民会議の青少年の主張で高根小中の生徒が大変優秀な成績を収めたので報告をさせていただく。

教頭：次回の学校運営協議会は、3月19日（木）10時より開催します。